

木の
ちから

ほとけ
の心

蓮花寺と地域の美術

令和3年9月25日(土) - 11月29日(月)

午前9時 - 午後5時 休館日(火曜日(11月23日を除く)、11月4日・24日) 入場無料

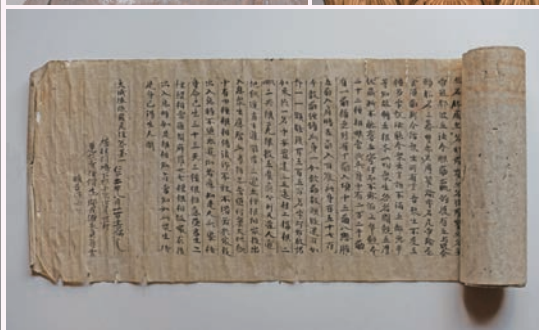
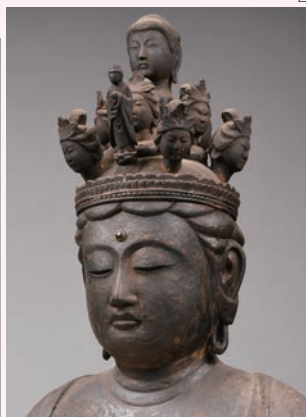
茨木市立文化財資料館 1階展示室

文化財資料館第37回テーマ展

主催 | 茨木市教育委員会
協力 | 大阪モノレール

仏像を前にしたとき、そのすがた、かたちがどのようなものか、まずはみつめることから始まります。それは「ほとけの心」に触れることです。市内屈指の古像である蓮花寺・地蔵菩薩立像は、その仏像としてのかたちとともに、「木のちから」を感じることができる像です。

本展では、平成30年度から2年かけて行われた地蔵菩薩立像の修理の完成を記念し、蓮花寺の歴史を紐解きながら、周辺地域の歴史とそれに関わる文化財を紹介します。



- 1 | 地蔵菩薩立像（蓮花寺蔵・大阪府指定有形文化財）
 2 | 十一面観音菩薩立像（蓮花寺蔵・大阪府指定有形文化財）
 3 | 大日如来坐像（蓮花寺蔵）
 4 | 西方寺一切経のうち大威徳陀羅尼経巻第1（西方寺蔵・大和郡山市指定文化財）

ほとけの心・木のちから —蓮花寺と地域の美術—

文化財資料館 第37回テーマ展

令和3年9月25日（土）—11月29日（月）
 午前9時—午後5時
 茨木市立文化財資料館 1階展示室 入場無料

休館日：火曜日（11月23日を除く）、11月4日・24日

関連イベント

講演会 ※事前申込・抽選制

「蓮花寺のみほとけ ～その魅力とひみつ～」

10月24日（日）午後2時～3時30分

講師 | 藤岡 稔氏

（大阪大学大学院文学研究科教授）

参加料 | 無料

会場 | 文化財資料館 2階研修室

定員 | 40人

オンライン定員 | 40人

学芸員講座 ※事前申込・抽選制

「蓮花寺の歴史と美術 ～三宅氏と地域の関わり～」

10月31日（日）午後2時～3時30分

講師 | 桑野 梓（本市学芸員）

参加料 | 無料

会場 | 文化財資料館 2階研修室

定員 | 40人

オンライン定員 | 40人

子ども向けギャラリートーク ※事前申込・抽選制

「ぶつぞうをみてみよう」

11月3日（水・祝）午前10時～11時

講師 | 桑野 梓（本市学芸員）

参加料 | 無料

定員 | 5組

クイズラリー

展示期間中、館内にクイズラリーを実施します。

正解者には景品を差し上げます。

申込方法

・テーマ展講演会・学芸員講座は、往復はがき（郵便番号・住所・氏名・電話番号・希望講座名・メールアドレスを記入）にて受付、10月8日消印有効、または市HP申込フォームにて9月6日～10月8日まで受付。

・子ども向けギャラリートークは、市HP申込フォームにて9月6日～10月8日まで受付。

茨木市立文化財資料館

Ibaraki Municipal Cultural Properties Depository



〒567-0861 大阪府茨木市東奈良三丁目12-18 TEL 072-634-3433 FAX 072-637-4745
<https://www.city.ibaraki.osaka.jp>

アクセス | 阪急・大阪モノレール「南茨木駅」から東へ300m

JR 茨木駅東口から京阪バス立命館大学経由南茨木駅行きバス(8)(9)で
 「大阪モノレール南茨木駅高架下」バス停下車、東へ450m

ご来館の際のお願い

- ・発熱（37.5℃以上）や咳・咽頭痛などの症状、だるさ、息苦しさなど体調に不安のある方のご入館はお控えください。マスクの着用にご協力をお願いします。
- ・入場制限を行う場合があります。大阪コロナ追跡システムの登録にご協力をお願いします。
- ・今後の感染状況により、内容等の変更や、開催中止となる場合があります。
- ・最新情報は茨木市ホームページをご確認ください。



茨木市立文化財資料館 検索

